



## 中国小売業界の今 ～日本関連商品の消費実態とトレンド～

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、日本と中国の往来が困難を極めた2020年以降、中国国内の消費者意識は目まぐるしく変化しています。日系料理店の進出や越境ECの浸透に伴う日本関連商品への興味・関心は実際どのようなもののでしょうか。

本ウェビナーでは、北京市内にある日系商業施設の代表格・イトーヨーカドー北京（華糖洋華堂商業有限公司）関係者を講師にお招きし、中国小売業界の今、そして日本関連商品の消費実態とトレンドをお伝えします。



### ◆華糖洋華堂商業有限公司とは？

華糖洋華堂商業有限公司は1997年10月に国務院が初めて成立を許可した合資チェーン商業企業として設立されました。現在はイトーヨーカドー(中国)投資会社出資の子会社となっています。

経営範囲は、小売、輸出入及び直営チェーン店業務ですが、総合小売業(GMS)を主要業態としています。外資導入による、中国流通産業の現代化を促進することを旨とし、お客様の立場から、経営、管理、サービスを中国の具体的状況と結びつけ、現在の中国に合ったチェーン経営に全力で取り組み、中国の経済発展と流通業の現代化レベルの向上に貢献するよう努力している企業です。

### 開催概要

日	時	2022年10月27日(木) 15:00～16:00 (日本時間)
場	所	オンライン (Zoomウェビナー)
主	催	一般財団法人自治体国際化協会北京事務所
対	象	自治体職員、関連団体等
参	加	無料 ※事前登録制 (先着順、定員500名)

### 内容・次第

※ 内容・時間は、今後変更される場合がございます。  
※ 講演時間には質疑応答時間(5分程度)を含みます。

15:00～15:05	<b>開会あいさつ</b> 一般財団法人自治体国際化協会北京事務所
■講演 15:05～15:35	<b>中国小売業界の今 ～日本関連商品の消費実態とトレンド～</b> 華糖洋華堂商業有限公司 清酒 昭吉 副董事長 荒井 達也 総経理
■ライブ中継 15:35～16:00	「イトーヨーカドー北京アジア村」など店内の様子をライブ中継し、皆さんからの質問にお答えします！
16:00	閉会挨拶



## 清酒 昭吉 氏 @華糖洋華堂商業有限公司 副董事長

### (経歴)

1979年 日本株式会社イトーヨーカドー入社  
 1983年 イトーヨーカドー 企画室勤務  
 1994年 イトーヨーカドー 企画室予算部マネージャー  
 2004年 イトーヨーカドー 経営開発管理部総括マネージャー  
 2010年 イトーヨーカドー 関係会社部総括マネージャー  
 2013年 イトーヨーカドー (中国) 投資公司 総経理  
 2016年 イトーヨーカドー 中国事業部マネージャー  
 2020年 イトーヨーカドー (中国) 投資公司 副董事長・総経理、華糖洋華堂商業有限公司 副董事長



## 荒井 達也 氏 @華糖洋華堂商業有限公司 総経理

### (経歴)

1989年 日本株式会社イトーヨーカドー入社  
 1997年 成都伊藤洋華堂有限公司 衣料部部長  
 2000年 華糖洋華堂商業有限公司、衣料SV(スーパーバイザー)、衣料商品部長、垂運村店店長  
 2013年 成都伊藤洋華堂有限公司、業態開発統括部長、管理本部統括部長、成長戦略副総経理  
 2021年 華糖洋華堂商業有限公司、総経理

## 申込方法・申込期限

**2022年10月26日まで**に下記のURLもしくはQRコードの申込フォームよりお申し込みください。

[https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN\\_f\\_byZexOQdmi-bHfPIZetg](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_f_byZexOQdmi-bHfPIZetg)



お申し込みいただいた皆様には、「クレア北京事務所<no-reply@zoom.us>」より登録完了メールが送信されます。当日のセミナーは、登録完了メール中のリンクからご参加・ご視聴ください。

## お問い合わせ

一般財団法人自治体国際化協会北京事務所 (担当：福田・羽根)  
 TEL : +86-10-6513-8791 / E-mail : clairbj-jp@clair.org.cn

## ～クレア北京事務所ウェビナーについて～

一般財団法人自治体国際化協会(通称クレア(CLAIR))北京事務所では今年度より主に自治体の経済分野・観光分野の業務に携わる職員や関連団体の皆様を対象に、中国におけるインバウンド・海外販路開拓などをテーマとしたウェビナーを年複数回実施することとしました。

今年度は3回程度の開催を予定しています(今回のウェビナーは2022年度第2回目のウェビナーです)。ライブ中継を取り入れることによって、参加者の皆様に、より身近に最新の中国の様子を感じていただけるよう準備してまいりますので、今後のウェビナーもお楽しみに!